

令和6年度前期 高大連携授業 授業計画書

■従来型授業

□単位取得予約型授業

| | | | |
|-----------------|---|-----------------------|--|
| 実施形態 | 対面授業 | 大学等名 | 秋田県立大学 本荘キャンパス |
| 科目名 (サブタイトル) | [19] リスクで分かる判断と違いの心理 (医療・生活・科学技術・政策すべてに役立つリスクリテラシー) | 科目担当者 (学部・学科・職・氏名) | システム科学技術学部 経営システム工学科 准教授 金澤 伸浩 (計1名) |
| 授業概要 | リスクを確率論的に考えると、何がどれくらい危ないかが整理でき、行動の判断や他人の価値観の理解につながります。リスクの特性やリスクに対する感覚の違いの元になる心理の特性についても学びます。 | | |
| 授業方針 | 参加型で気づきを通して学んでいく授業です。グループワークを通してリスクの性質や使い方を楽しく学びます。 | | |
| 会場・教室 | カレッジプラザ 大講義室 | | |
| 会場住所 | 秋田市中通2丁目1-51 明德館ビル2階 | | |
| 欠席連絡先 | 秋田県立大学・アドミッションチーム (平日9:00~17:00) 電話: 0184-27-2100 E-mail: sys_nyushi@akita-pu.ac.jp | | |

授 業 計 画

【募集定員人数：24名】 先着順で募集を締め切ります

第1講：「リスクとは何か」

<7月30日(火)13:20~14:50>

様々な意味で使われるリスクという言葉を確認することで、危ないものに対する判断や他人の価値観が分かることを学んでいきます。科学技術や社会の今後を考える基礎にもなります。

第2講：「リスク認知のバイアス」

<7月30日(火)15:00~16:30>

リスクの大きさは直感的に捉えがちです。ヒューリスティクスなど心理学的要因により、リスクの受け止め方に違いが出てしまう現象を体感しながら学びます。

| | |
|------|--|
| その他 | |
| テキスト | |
| 参考文献 | |
| 関連科目 | |